

# 2024年3月期 通期 決算説明会資料



2024年6月10日

株式会社昭文社ホールディングス

証券コード: 9475

# 資料の内容

- |   |                      |        |
|---|----------------------|--------|
| 1 | 2024年3月期 通期 連結決算概要   | P3-11  |
| 2 | 2025年3月期 通期 連結業績の見通し | P12-14 |
| 3 | 参考資料                 | P15-16 |

【本資料の記載数値・内容について】  
百万円未満は切り捨てております。  
%表示は小数第1位未満を四捨五入しております。

【本資料の内容についてのお問い合わせ先】  
株式会社昭文社ホールディングス 取締役管理本部長 加藤 弘之  
電話 03(3556)8171

# 資料の内容

---

## 1 2024年3月期 通期 連結決算概要

---

2025年3月期 通期 連結業績の見通し

## 2 参考資料

# 2024年3月期 通期 連結決算概要

旅行需要が昨年以上に高まったことにより、市販出版物などの売上が堅調に増加。売上原価や販売費及び一般管理費の増加は抑制されていることから営業利益も増加。固定資産売却益を特別利益に計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は大幅に増加。

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減額	増減率	2024年3月期 (通期予想)	増減額
売上高	5,553	6,410	857	15.4%	6,600	189
営業利益 (売上高比、以下同)	132 2.4%	437 6.8%	305	231.0%	100 1.5%	-337
経常利益	234 4.2%	519 8.1%	285	121.6%	170 2.6%	-349
親会社株主に帰属する 当期純利益	30 0.5%	1,771 27.6%	1,741	5776.8%	50 0.8%	-1,721
1株当たり当期純利益 (円)	1.66	97.44	95.78	5769.9%	2.75	-94

※上記予想は2024年5月15日発表

# 2024年3月期 通期 セグメント別利益(前期比較)

メディア事業では旅行需要が昨年以上に高まったことや関連市場において急速な回復が追い風なったこと等により市販出版物・広告・特別注文品の売上が増加し利益も大幅に改善。その他事業では、不動産事業等が順調に推移したことにより、増収増益。販売代理事業は大型案件の業務委託窓口の獲得により大きく売上・利益を獲得・ソリューション事業では売上は増加したもののセグメント利益は悪化。

(セグメント別)	2023年3月期通期実績		2024年3月期通期実績		増減額		増減率
	売上	利益	売上	利益	売上	利益	
メディア事業	3,982	164	4,680	445	697	280	17.5%
ソリューション事業	1,722	-118	1,740	-151	18	-32	1.0%
販売代理事業	8	8	145	95	136	86	1626.9%
その他	60	-17	78	31	17	49	29.6%
(セグメント取引額等調整額)	-221	95	-234	16	-13	-78	6.0%
合計	5,553	132	6,410	437	857	305	15.4%

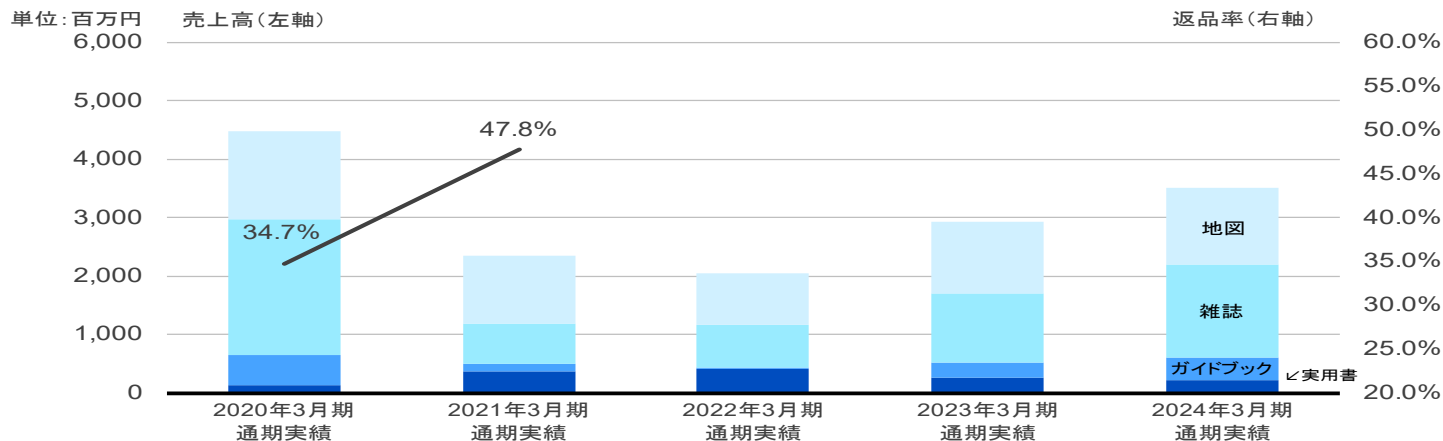
単位:百万円

# 2024年3月期 通期 ハイライト

- メディア事業では、旅行需要が昨年以上に高まったことで旅行関連の市販出版物、同電子書籍商品を出版いたしました。
- ソリューション事業では、景気動向に左右されにくい官公庁からの受注獲得や民間法人向けストック型商材の契約更新に注力しつつ、物流業界の2024年問題における課題解決の一助とすべく固定ルートを巡回する業務に特化したカーナビアプリ「MAPPLE ルートナビゲータ」を発売。
- 2023年12月に制作本部の建物及び土地を譲渡いたしました。
- 海外旅行向けガイドブック新シリーズ「まっふるWORLD」創刊

# 2024年3月期 通期 市販出版物売上高の推移

地図・雑誌・ガイドが堅調に増加したことに伴いトータルでもプラス。



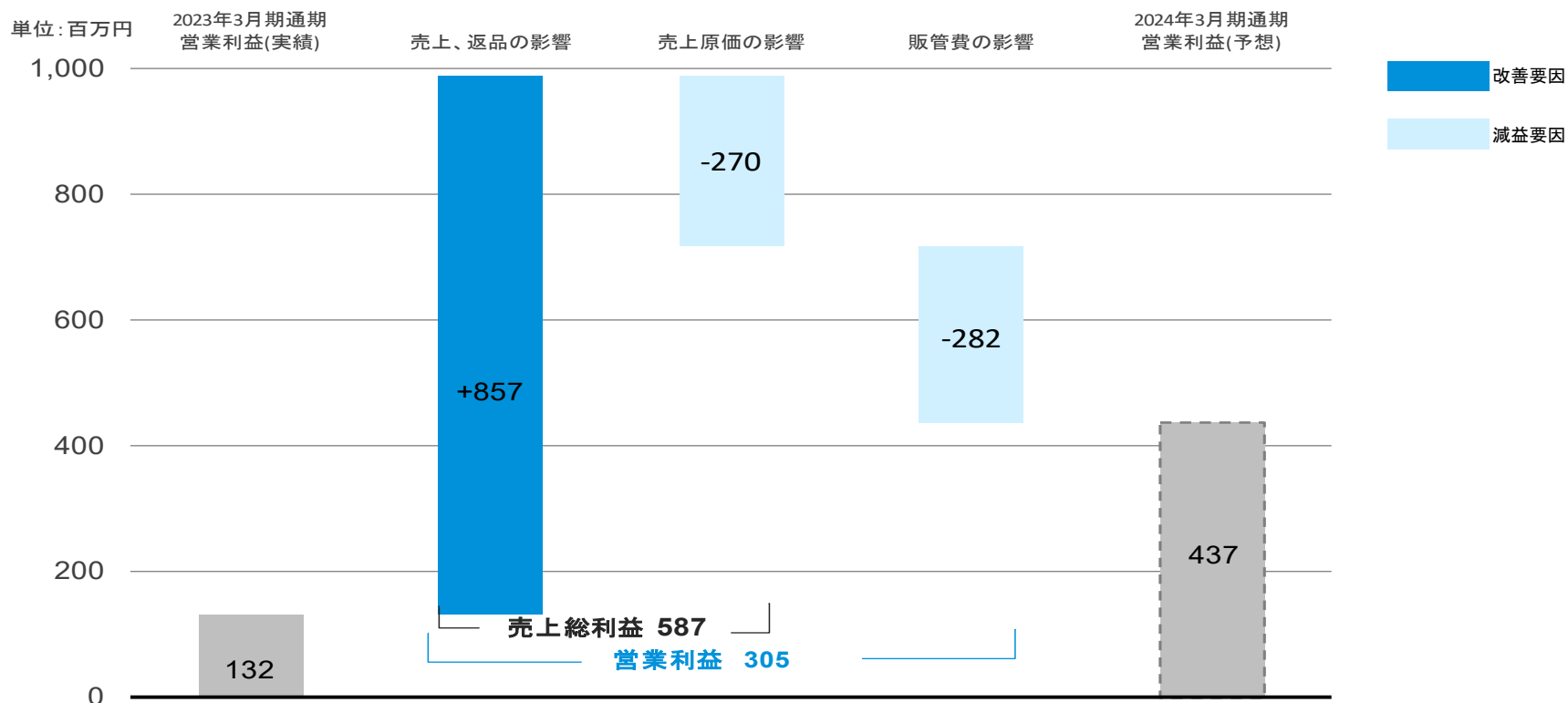
単位：百万円

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
市販出版物売上高合計	4,478	2,354	2,058	2,934	3,507
地図	1,493	1,174	888	1,222	1,310
雑誌	2,339	681	746	1,199	1,589
ガイドブック	513	130	21	251	377
実用書	131	367	402	261	229
市販出版物返品率	34.7%	47.8%	-	-	-

※2022年3月期より「収益認識会計基準」等を適用しているため、前年との比較整合性を確保する観点から、同期より返品率の記載を行っておりません。

# 2024年3月期 通期 営業損益の増減分析(前期比較)

売上が大幅に増加したことに加え、売上原価及び販管費を抑制したことにより、営業利益は大幅に改善。





# 2024年3月期 通期 販管費・設備投資額・償却費の状況

販管費は売上増加に比べ抑制。

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減額	増減率
単位:百万円				
売上高	5,553	6,410	857	15.4%
販管費合計	1,897	2,179	281	14.8%
販売促進費	67	73	5	7.7%
広告宣伝費	12	13	1	11.0%
役員報酬	172	168	-4	-2.7%
従業員給与・賞与	684	726	41	6.1%
賞与引当金繰入額	97	172	74	76.1%
減価償却費	99	80	-19	-19.2%
研究開発費	6	2	-3	-53.6%
その他	756	942	186	24.6%
設備投資額合計	154	141	-13	-8.6%
有形固定資産	9	31	22	241.4%
無形固定資産	145	109	-35	-24.3%
償却費合計	156	152	-4	-2.6%
有形固定資産	137	113	-23	-17.2%
無形固定資産	18	38	19	103.3%

# 2024年3月期 通期 連結貸借対照表

資産では、流動資産において固定資産売却や売上高が増加したことに伴い現金及び預金、売掛金が増加。固定資産においては制作本部の売却に伴い建物及び土地が減少したものの投資その他の資産でデリバティブ取引における担保金差入の影響を受け増加致しました。

単位:百万円

	2023年3月期末		2024年3月期末		増減額	増減主要因
	実績	構成比	実績	構成比		
資産合計	15,579	100.0%	18,879	100.0%	3,299	
流動資産	7,588	48.7%	10,647	56.4%	3,058	現金及び預金、売掛金、その他流動資産の増加
固定資産	7,991	51.3%	8,232	43.6%	240	投資有価証券の増加 建物及び土地の減少
負債合計	5,065	32.5%	6,188	32.8%	1,123	
流動負債	4,080	80.5%	5,028	81.2%	947	未払法人税、未払消費税、返金負債の増加
固定負債	985	19.5%	1,160	18.8%	175	
純資産合計	10,513	67.5%	12,690	67.2%	2,176	
株主資本	9,692	92.2%	11,464	90.3%	1,771	
その他の包括利益 累計額	820	7.8%	1,226	9.7%	405	
負債・純資産合計	15,579	100.0%	18,879	100.0%	3,299	

# 2024年3月期 通期 連結キャッシュ・フロー計算書

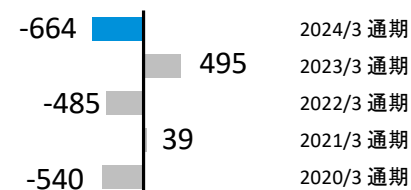
税金等調整前当期純利益が大幅改善しましたが、営業キャッシュ・フローはマイナス。  
有形固定資産の売却による収入にて投資活動によるキャッシュ・フローはプラス。

キャッシュ・フロー 過去5年間推移 単位:百万円

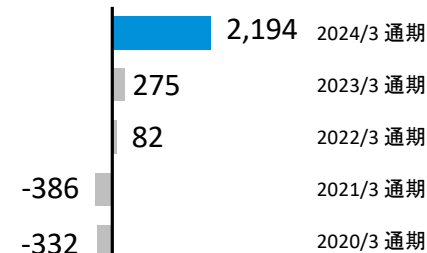
	2023年 3月期 通期実績	2024年 3月期 通期実績	増減額	増減主要因
営業活動による キャッシュ・フロー	495	-664	-1,159	税金等調整前当期純利益 +1,941百万円 固定資産売却益 -1,444百万円 売上債権の増減額 -313百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	275	2,194	1,918	有形固定資産の売却による収入 +1,985百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	0	-	0	
現金及び 現金同等物に係る 換算差額	-	6	6	
現金及び 現金同等物の 増減額(一は減少)	770	1,536	765	
連結除外に伴う 現金及び現金同等物 の減少額	-	-	0	
現金及び 現金同等物の 当期末残高	4,741	6,277	1,536	

単位:百万円

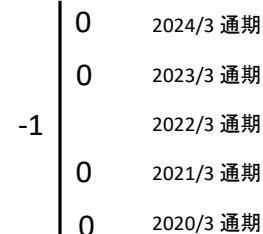
営業活動によるキャッシュ・フロー



投資活動によるキャッシュ・フロー



財務活動によるキャッシュ・フロー



# 資料の内容

1 2024年3月期 通期 連結決算概要

---

2 2025年3月期 通期 連結業績の見通し

---

3 参考資料

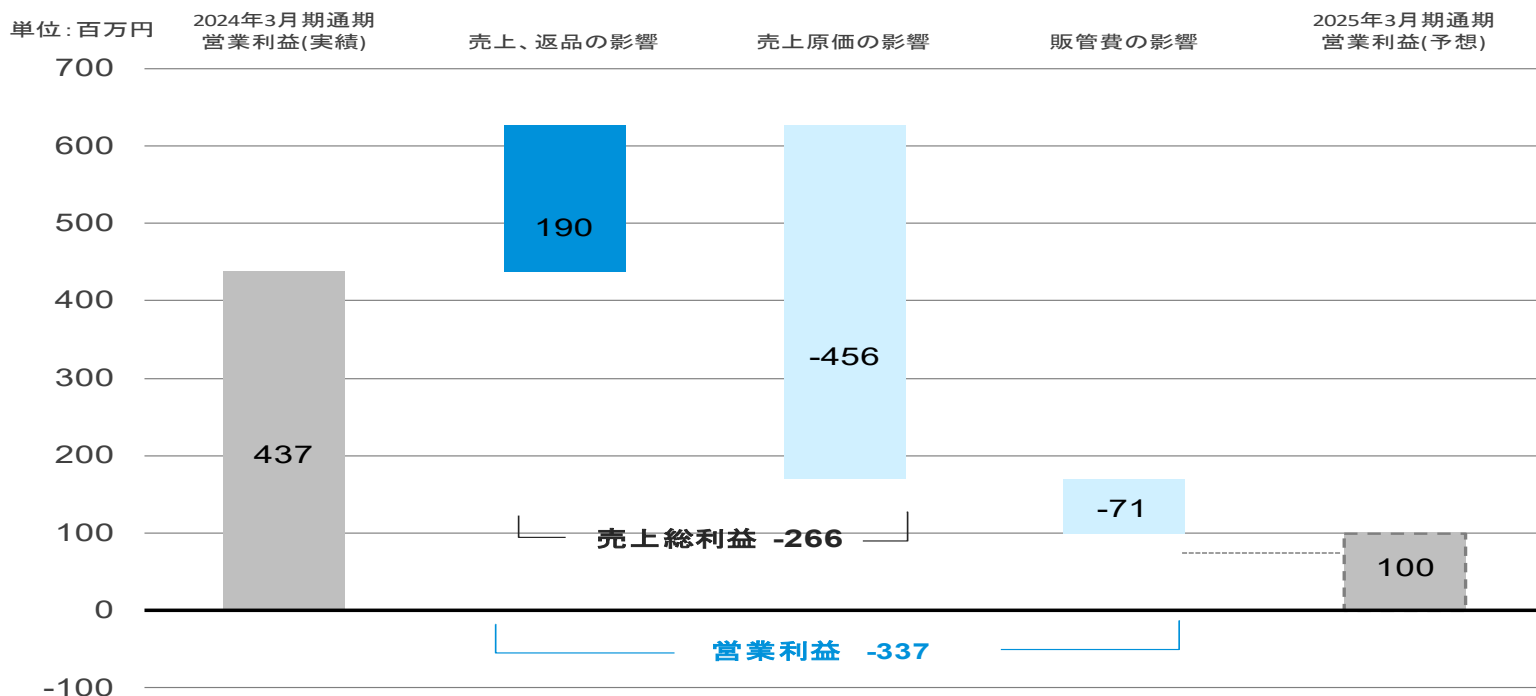
# 2025年3月期 通期 連結業績の見通し(前期比較)

旅行需要の回復に伴い売上高は増加を見込むものの既存オフィスの修繕や一部事業所移転に関わる費用を織り込んでいるため、また前期実績において固定資産売却益を計上した関係で親会社株主に帰属する当期純利益は減少を見込む。

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期予想	増減額	増減率
売上高	6,410	6,600	189	3.0%
営業利益 (売上高比、以下同)	437 6.8%	100 1.5%	-337	-77.1%
経常利益	519 8.1%	170 2.6%	-349	-67.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,771 27.6%	50 0.8%	-1,721	-97.2%
1株当たり当期純利益 (円)	97.44	2.75	-94.69	-97.2%

# 2025年3月期 通期 営業利益の増減分析(前期比較)

売上高の増加は見込むものの原材料の高騰、労務費の増加などを受け売上原価が増加する見込みであります。販管費については前期から抑制効果が継続するものの修繕費や移転費用を織り込んでいることにより増加する見込のため営業利益は減少を見込む。



# 資料の内容

- 1 2024年3月期 通期 連結決算概要
  - 2 2025年3月期 通期 連結業績の見通し
- 
- 3 参考資料
-

# 当社グループ概要

当社グループは当社、連結子会社4社、持分法適用関連会社2社の計7社で構成。  
(2024年3月31日現在)

当社	社名	株式会社昭文社ホールディングス	
	創業	1960年5月	
	設立	1964年6月	
	社員数	27人(2024年3月31日現在)	
	上場市場	東京証券取引所 スタandard市場	
	本社所在地	東京都千代田区麴町三丁目1番地	
	事業内容	グループ全体の経営戦略立案、企業価値向上および不動産事業、物流事業等を展開	
連結子会社	社名	株式会社昭文社	株式会社マップル
	事業内容	地図・旅行情報等を基にしたメディアの企画・編集・制作・販売、広告、特注品制作、著作権(ブランド)使用許諾	地図・ガイド情報等を基にしたデジタルデータベースの企画・制作・販売・使用許諾及びそれらを活用したサービスの提供事業
	社名	株式会社マップル・オン	株式会社昭文社クリエイティブ
	事業内容	モバイル(携帯・スマートフォン)向けアプリケーションソフトの企画開発・販売及びWeb広告事業	当社電子事業であるデータベースの企画・制作



# 注意事項

本資料に記載されている当社の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは発表日現在において入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。

実際の業績は、多様な要因によって、これらの業績見通しと大きく異なる結果になりうることをご承知おき願います。

これらの業績見通しに全面的に依拠して、投資判断を行うことは控えられますようお願いいたします。